

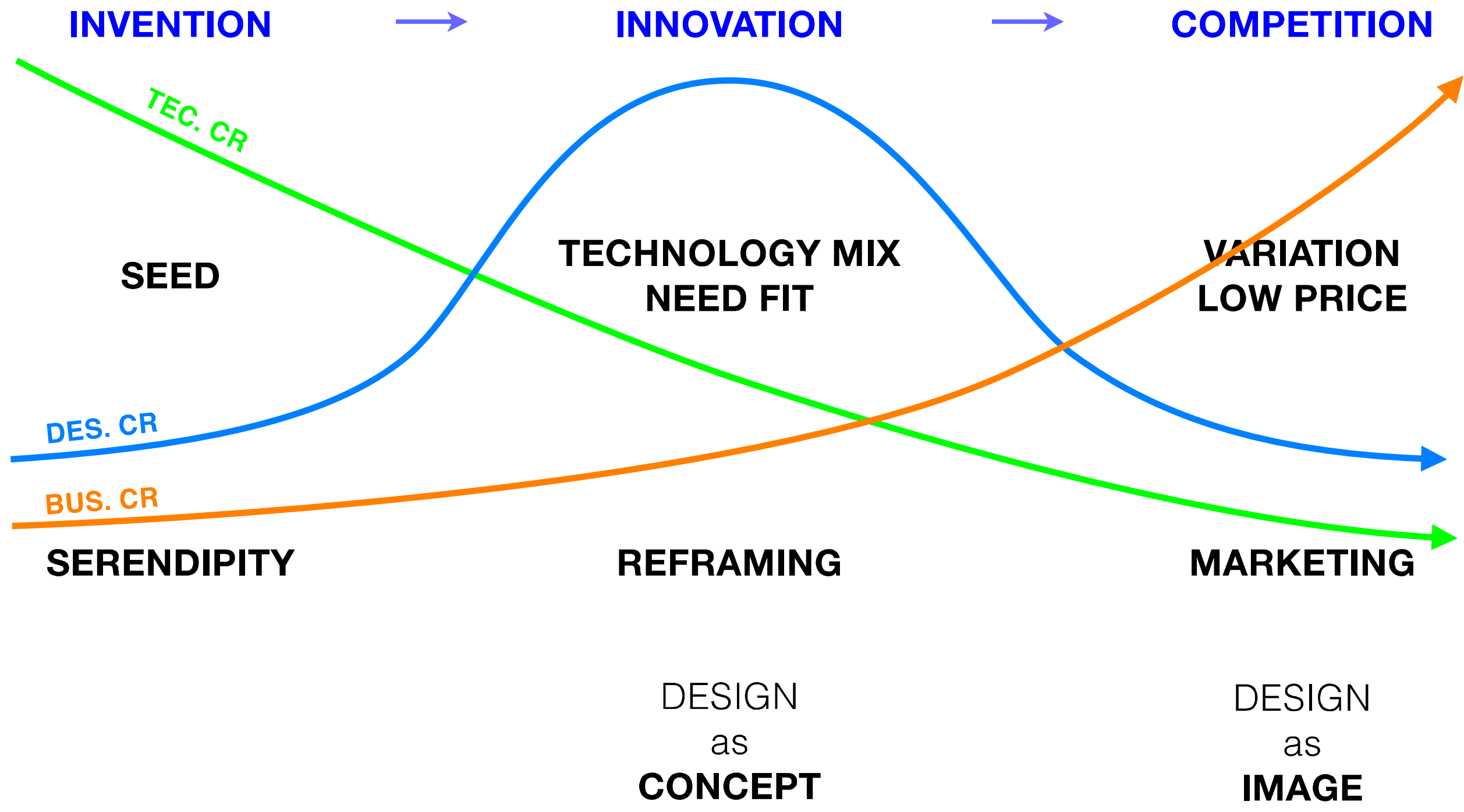
ラピッド・エスノグラフィーとデザイン

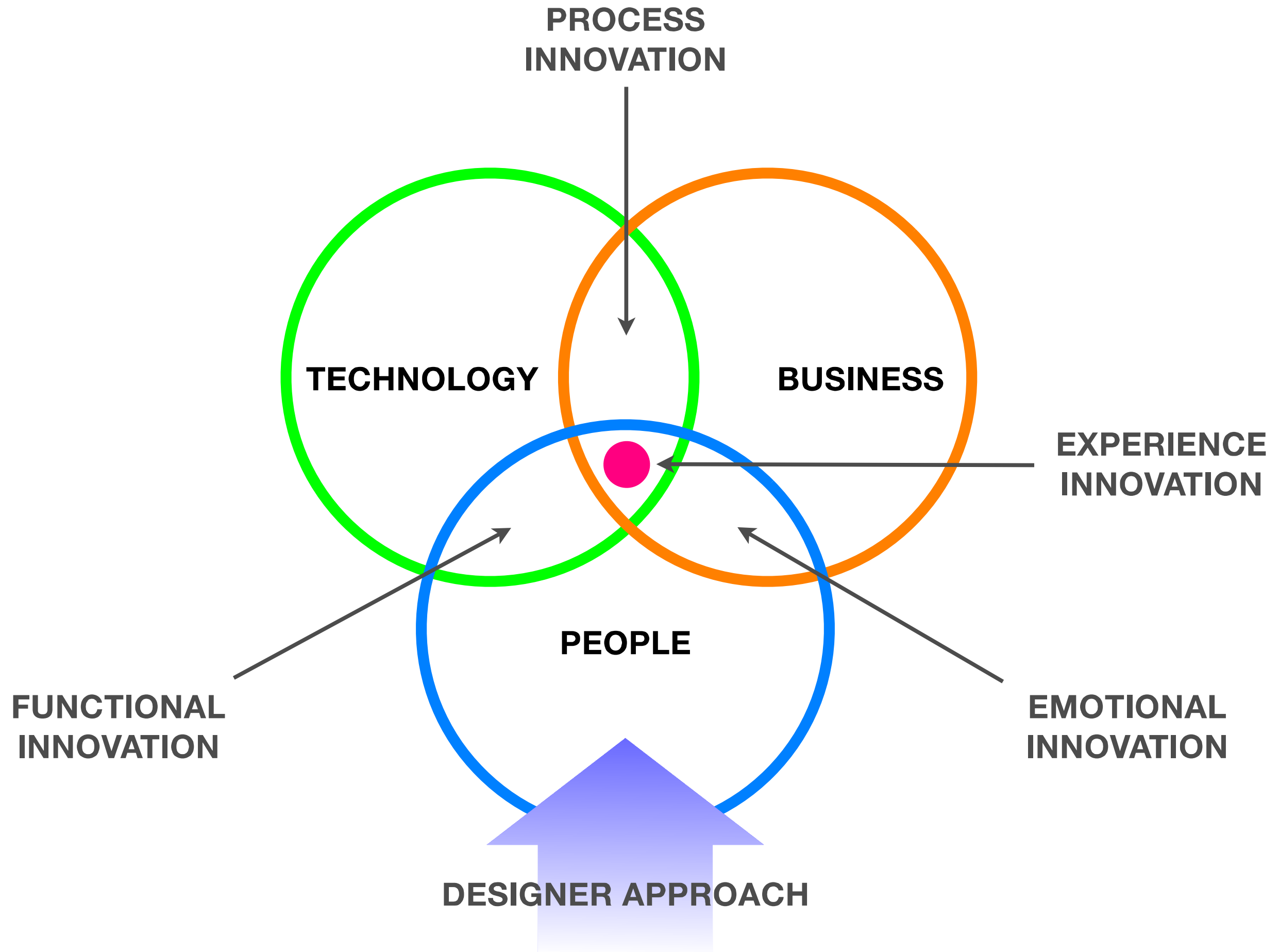
京都工芸繊維大学大学院
工芸科学研究科デザイン学部門

櫛 勝彦

2013.03.26







ラピッド・エスノグラフィー？

What

Why

How

エスノグラフィー

- 質的調査
- 参与観察 / インタビュー / 文字記録書類
- 定性的コーディング / 脱文脈化と再文脈化
- 民族誌としての記述

ラピッド・エスノグラフィー

- 質的調査
- 観察 / インタビュー
- 定性的クリッピング / 問題構造の視覚化
- テーマと解決指針（デザインコンセプト）の生成

Rapid Ethnography, Why ?

経済価値のシフト

- ・モノ→サービス→経験

従来アプローチの限界

- ・バグ探し／仮説検証型手法だけに頼れない発見・定義段階
- ・二次的情報になりがちなデータ

改善からリフレーミングへの意識変化

- ・現象の背景的・文脈的理解の必要性→「**図と地**」の関係
- ・**ユーザイノベーション**から理解する核心的ニーズ

時間的制約とコミュニケーション性

- ・学問的厳密さよりも、誰もが行える容易性
- ・個人的主観から**集団的主観**へのシェア環境

Rapid Ethnography, Why ?

ユーザによる毎日のリフレーミング

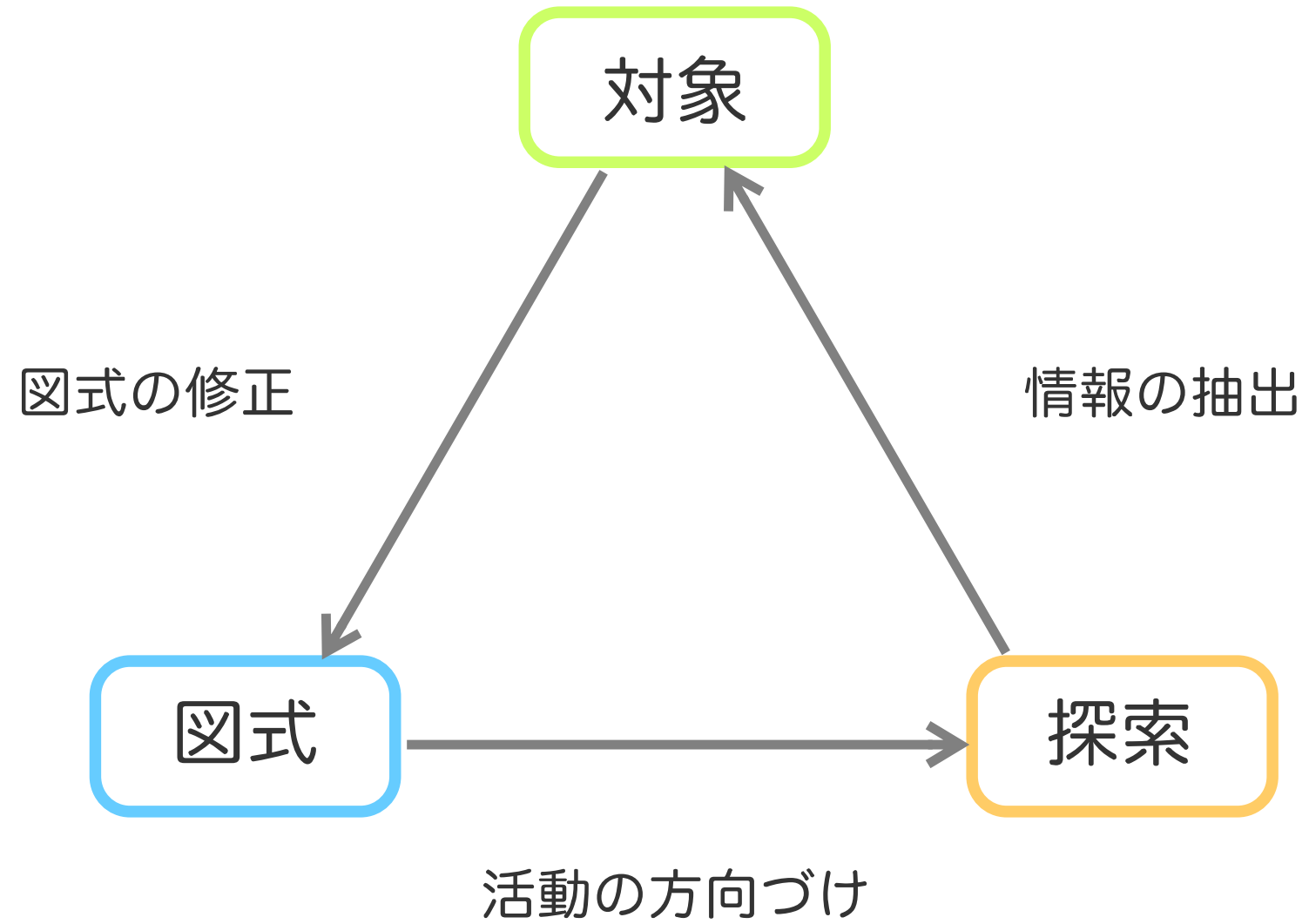


Rapid Ethnography, Why ?

ユーザによる毎日のリフレーミング



ユーザによる毎日のリフレーミング



Rapid Ethnography, Why ?

デザイナーの2つの閃き

